

新規殺菌剤等を上市

三井化学アグロ
北興化学工業 **いもち病に卓効**

三井化学アグロおよび北興化学工業は、いもち病に効果がある新規有効成分トルプロカルブを含む水稲用殺菌剤及び殺虫殺菌剤を今季から販売開始した。

いもち病は、水稲で被害が最も大きい病害。既存剤への耐性いもち病菌の発達が問題となっており、新しい作用をもつ有効成分トルプロカルブは

水稲の安定生産への貢献が期待されている。

トルプロカルブは、三井化学アグロが開発した新規のイネいもち病防除剤で、これまで知られて

いる2種のメラニン合成阻害剤とは異なる酵素を阻害する新しい作用で感染を阻止する。発生拡大が危惧されている呼吸阻害剤のQ・I剤に耐性のいもち病菌や、既存のメ

れて効果を発揮し土壌による効果の変動も受けにくいという特長もある。

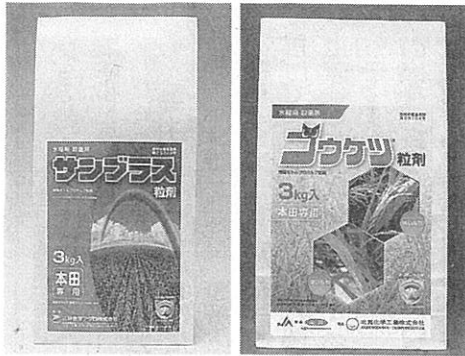
トルプロカルブを含む本田処理用の殺菌剤は、「サンブラス粒剤」、「ゴウケツ粒剤」。また、ジノテフランとシメコナゾールとの混合剤

で、いもち病、紋枯病、稲こらじ病、カメムシ類、ウンカ類、ツマグロヨコバイの防除に本田で

使用できる「ガッツスター粒剤」、「ゴウケツモンスター粒剤」も販売している。

なお、「サンブラス粒剤」と「ガッツスター粒剤」は三井化学アグロ、「ゴウケツ粒剤」と「ゴウケツモンスター粒剤」は北興化学工業が販売している。

問い合わせ先は三井化学アグロ、技術普及部（担当・貴志）、電話03-5290-2757。北興化学工業、営業部（担当・山本）、電話03-3279-5161。



サンブラス粒剤
ゴウケツ粒剤
阻害剤のM B I D剤 に対する耐性菌に交差耐性なく、高い防除効果を示す。浸透移行性に優れているため、根から吸収さ